

Press Release

2021年7月14日

気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)提言への 賛同を表明

DMG 森精機株式会社(以下、当社)及びグループ会社であるドイツ DMG MORI AKTIENGESELLSCHAFT (以下、AG 社)は、このたび、「気候変動関連財務情報開示タスクフォース(TCFD: Task Force on Climate-related Financial Disclosures)*1」(以下、TCFD)提言への賛同を表明しました。

当社は今後、気候変動が事業に与えるリスク・機会の両面に関して、投資家を含むステークホルダーの皆様に分かりやすくお伝えするために、ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標の観点から、TCFD 提言に沿った情報開示を充実させてまいります。

当社は、持続可能な社会を目指し、脱炭素社会や人と自然が共生できる社会、資源循環型の社会に向けた取り組みを行っています。特にカーボンニュートラルに向けた取り組みをグループ一丸となって加速させており、2021年3月に、グローバルで生産する全商品の部品調達から商品出荷までの工程においてカーボンニュートラルを達成しました。さらに、2022年にはサプライチェーン全体でのカーボンニュートラル達成を目指します。また、2030年までに、2019年度比で機械1台当たりのCO₂排出量の30%削減を目標に掲げています。自社でのCO₂削減の活動に加え、環境に配慮した商品の提供を通じて、お客様におけるCO₂排出量の削減にも貢献します。当社は、当社の工作機械事業そのものが環境保護に貢献するものと考えており、引き続き、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。



◆当社のサステナビリティへの取り組みについて、当社 Web サイトにて詳しくご紹介しています。

<https://www.dmgmori.co.jp/corporate/sustainability/index.html>

◆2021年3月カーボンニュートラル達成プレスリリース

https://www.dmgmori.co.jp/corporate/news/pdf/20210325_carbon.pdf

*1 TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)

金融安定理事会(FSB)により2015年に設立。気候変動に関する情報開示のフレームワークを示しています。TCFDの提言では、企業・団体等に対し、気候関連のリスクや機会についての情報開示を推奨しています。

TCFD ウェブサイト(英語): <https://www.fsb-tcdf.org/>

以上